

京都市 農林業だより

市民版

発行 京都市産業観光局農林振興室農政企画課

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 電話 (075) 222-3351

歩いて訪ねる「京野菜物語」

歩いて楽しむモデルコースのマップがまもなく完成します！

京都市では、本市農業のPRや市内産農産物の消費拡大、入洛客の増加につなげるために、京野菜の栽培風景や、その京野菜にゆかりのある神社仏閣、直売所・料理店等を歩いて楽しむ観光モデルコースを設定し、コースマップの作成やモデルツアーを行う、「歩いて訪ねる京野菜物語モデル創設事業」を実施しています。

モデルコースの一つ「上賀茂・北山コース」のマップでは、上賀茂地域の農業と深いつながりがある上賀茂神社はもちろん、洛北地域を代表する京野菜や農業にまつわる名所や歳時記、旬の野菜を楽しむ料理店などを紹介するとともに、歩きながらそれらを設定しています。さらに、この地域を代表する「賀茂なす」や「すぐき漬け」に関する

る生産農家の生の声も盛り込むなど、一味違う観光マップとなっています。

他にも、阪急嵐山駅を出発点とし、大覚寺などの名所を巡りながら、歴史的風土特別保存地区に指定されている広沢池やその周辺に広がる田園



京野菜と季節を味わい巡る旅では、こんな景色にも出会えます！



美しい山並みとすそ野に広がる畑

を背景に散策する「嵯峨野・嵐山コース」や、伏見の酒蔵のある街並み、大手筋商店街、御香宮神社などを巡りつつ、京の旬野菜と日本酒で「すっぴん美人」を目指すコースなど、農業を通じて地域の魅力をたっぷり味わえるモデルコースを計6つ設定しています。このモデルコースのマップは、今春、農林振興室のホームページからダウンロードできるようにするほか、各区役所や設定コース最寄りの地下鉄の駅にて配布予定です。

このマップを手に、是非、歩いて京野菜を訪ねてみて下さい！

市民農園で野菜を作ろう!

京都市では、市民の皆さんに、野菜や花などの栽培を通して、食の大切さや農業への理解を深めていただくため、市民農園の開設等を支援しています。身近なところで土を耕し、御自身で育てた野菜を味わい、農のある暮らしを実践してみませんか。

入園者募集中!!

～農林振興室ホームページに掲載している農園～

- ☆久我・食農ふれあいの杜 体験農園：伏見区久我 1 641-4340
- ☆天空農園：西京区大原野 1 335-5800
- ☆京北ふるさと農園 さんりょう：右京区京北 1 854-8488
- ☆市民菜園ファーム実就：西京区大原野 1 331-0619
- ☆久多の里（やまびこの里）：左京区久多 1 090-7882-3758
- ☆花背の里（たんぼぼの里）：左京区花背 1 090-7882-3758
- ☆別所の里（だんだん畑）：左京区別所 1 090-7882-3758
- ☆市民農園 大森の里：北区大森 1 406-2212
- ☆農業体験農園 すこやかファームおとわ 1 090-8750-3938



「久我・食農ふれあいの杜 体験農園」

*この体験農園は京都市が開設しています。

京都市 市民農園

検索

詳細はこちらでご確認ください

※空き情報、設備、アクセス、入園料、問い合わせ時間等を御確認いただけます。

所の職員を講師に、農場で栽培している大根、みず菜等を使った料理講習会を開催しました。冬野菜をおいしく使い切り、一工夫が光るメニューは、家庭でも簡単にできると好評でした。



みぞれ汁、みず菜の酒かす煮、もちもち大根など

者の皆さんからは、「農場でとれた新鮮な野菜のおいしさに驚いた。」「野菜をたくさん食べるようになった。」との感想が寄せられました。また、この冬の寒さでほうれんそう等の葉物がなかなか大きくならなかったことから、天候に左右される農業の難しさや農家の方々の御苦労も実感されたようです。1月には、西京保健センター洛西支所の職員を講師に、農場で栽培している大根、みず菜等を使った料理講習会を開催しました。冬野菜をおいしく使い切り、一工夫が光るメニューは、家庭でも簡単にできると好評でした。



西京区大原野南春日町にある農場では、農業への理解を深めてもらうため、地元の方から指導を受け、市民の皆さんと共同で秋冬野菜を栽培しました。12月から本格的な収穫が始まり、入園

大原野ふれあい体験農場

農産物品評会市長賞表彰式

平成24年度に市内で開催された主な品評会において、市長賞を受賞された農業者の方々に対する市長表彰が12月21日に行われました。受賞者のお名前と受賞品目は左表のとおりです。（敬称略）



受賞者のみなさん「おめでとうございます!」

これから、も、京都市民の食を支えるため、農産物生産に精励されることを期待します。

受賞者氏名	地区	受賞品目
井本 剛史・幸	北区上賀茂	さゆうり
桃井寿賀男・治美	北区上賀茂	賀茂なす
大澤 一男・澄子	山科区大宅	とうがらし
松本 照男・清子	西京区大枝	柿
杉本 明男・泰子	左京区修学院	小かぶ
林 種男・俊孝	伏見区淀	長だいこん

※世帯で協力して営農されているため、御夫婦や親子で一緒に表彰しています。

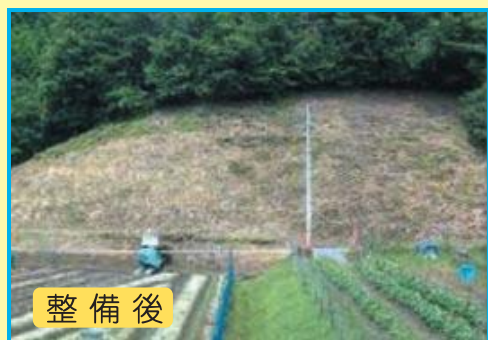


再現！畔八間

くろはっけん



京北地域では、山のふもとにある田畑や住居等の良好な環境を守るために、地域独自の「畔八間（くろはっけん）」という慣習的な管理手法が行われていました。この慣習は、山とその田畑や隣接する住居が森林によって日陰にならないように、畔や住居から山に向かって八間分（約15m）の範囲について、山主が杉や桧等の高木を植えない代わりに、その土地の草刈等の日常管理を田畑や住宅の所有者が行うというものです。



整備後



整備前



て山と田畑の境界が無くなり、野生鳥獣のすみかにもなっています。そこで、この畔八間の慣習を復元するために、3地区でモデル事業を実施し、境界の明示や立木の伐採・刈払いを行いました。今回整備された部分は、一般にバッファゾーン（緩衝地帯）と呼ばれ、見通しが良くなることで野生鳥獣の集落への侵入軽減や積雪による倒木防止などの効果が期待されます。



京北地域独自の慣習として行われていた「畔八間」は、昔の人の合理的で素晴らしい知恵だったのです。

平成25年産 水稻作付面積目標確定！

	配分面積目標	前年比
京都市 (京北を除く)	11,252,370㎡	△205,410㎡
京 北	3,161,030㎡	△43,590㎡
合 計	14,413,400㎡	△249,000㎡

平成25年産の京都市における水稻作付面積目標が確定しました。全国目標は1,500,000ha、その内京都府全体の配分面積は15,590haで前年比60haの減少でした。これに伴い、京都市の配分面積は上表のとおりとなりました。水稻作付農家の方は、配分面積内で、できる限り水稻を作付けしてください。



京の旬野菜「時待ち食」歳時記①

〓 四月（卯月）〓

「桜の花が一気に散る時は豊作」

昔から桜と農作業は密接な関係があるといわれています。「さくら」の「さ」は田んぼの神様を意味し、「くら」は神様の寄りつく場所（座）という意味があるといわれています。人々は桜の花の状態を見てその年の天候や気候をよみ、作物の豊凶を占ってきました。



清掃活動



雑木の伐採

右京区京北に位置する京都市市有林「合併記念の森」では、開発によって一部伐採された森林が20年を経た現在、少しずつ元に戻ろうとしています。しかし、この森が元の豊かさを取り戻すためにはまだまだ手助けが必要です。

そこで、合併記念の森管理運営協議会では、植生や生き物の再生を図ることを目的とした「繋げる森づくりプロジェクト」を立ち上げ、11月25日（日）に第1回目の森づくり活動を行いました。

第1回目は、林内の清掃活動を中心に放置ゴミの撤去や水場の整備を行い、少しではあります。きれいな景色を取り戻すことができました。

今後このような森づくり活動を継続的に、森の自然な豊かさを取り戻す手助けを進めていきます。

合併記念の森 「繋げる森づくりプロジェクト」開始！



プロの人に教わっての斧での薪割り。タイミングが難しい…。



バーを動かすだけで誰でも簡単にできる手動式薪割機



寒い中、食べる豚汁は最高！身も心も温まります。



パワーのあるエンジン式薪割機。大きい木もどんどん割れます！

京都で拡大しているナラ枯れの現状と木を利用することの大切さ等を広く市民に知ってもらうと「京都の森を守ろう『薪割り大作戦&ウォーク』」（京都市、京都伝統文化の森推進協議会・京都市森林文化協会等が主催）を12月8日（土）に開催しました。

時折、雪が舞う中、約180人の参加者が、青蓮院門跡から清水寺までの山道を歩き、途中の東山山頂公園で薪割り体験を行いました。

京都の森を守ろう 「薪割り大作戦&ウォーク」

花と緑の市民フェアへおこしやす

日時：平成25年4月20日（土）、21日（日） 両日とも10時～16時

場所：京都市勤業館 みやこめっせ（左京区岡崎成勝寺町）

「京・ゆめ・花文化 ～花開く個性キラリ～」をテーマに花と緑に関するステージイベントや講習会、花苗の即売などが行われます。是非お誘い合わせのうえ、御来場ください。



京のあぜ道

検索

京都市の農業や林業の現地情報、市民の皆様役に役立つ情報を随時紹介しています。

【農林振興室ホーム】 <http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-4-0-0-0.html>

